

令和5年

交通事故統計



長野市交通安全推進マスコット『カモシレ』

長野市

※用語の意味

この「交通事故統計」における用語の意味は以下のとおりです。

1. 「死者」とは交通事故発生後、24時間以内に死亡した人をいいます。
2. 「第一当事者」「第二当事者」とは、交通事故に関係した人のうち、違反（過失）が最も重い人、違反（過失）が同程度の場合は、被害が最も軽い人を「第一当事者」、他を「第二当事者」といいます。
3. 「昼」とは日の出から日没まで、「夜」とは日没から日の出までを指します。
4. 「高齢者」とは、65歳以上の人をいいます。
5. 「子供」とは、中学生以下をいいます。
6. 構成率は、小数点以下第二位四捨五入のため、100.0%と一致しない場合があります。
7. 増減数における△は、マイナスを示します。

刊行にあたって

市民の皆様には、平素から交通安全活動につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

本市では、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に変更されて以降、移動人口の増加に伴い交通事情が活発な状況に戻る中、警察等県の関係機関や団体などと連携を図り、市民の皆様とともに交通安全に関する各種施策に取り組んでまいりました。

その結果、令和5年中の市内における交通事故の発生件数、負傷者数が前年より減少いたしました。

一方、死者数は1人の増加に転じ、高齢者4人を含む5人もの尊い命が奪われるなど、交通事故全体では高齢者が関係する事故が約4割を占める結果となり、一層の高齢者に対する交通事故防止の啓発活動の取組など、更なる交通安全の推進が必要となっております。

また、令和5年4月の道路交通法の改正により、全ての自転車利用者に自転車用ヘルメットの着用が努力義務となったことから、本市では自転車による交通事故被害の軽減につなげるため、本年1月から自転車用ヘルメットの購入補助制度を導入し、着用の促進に向けて取り組んでおります。

市民の皆様には、一番身近な乗り物である自転車を安全に利用していただくため、自転車利用時にはヘルメットの着用をお願いいたします。

本書は、令和5年中に市内で発生した交通事故を分析したものです。皆様の交通事故防止対策の一助としていただければ幸いです。

幸せ実感都市『ながの』を目指す本市といたしましては、日々の暮らしの中で幸せを実感できるよう、交通事故のない安全で安心な社会を目指し、皆様とともに、各種交通安全施策に取り組んでまいりますので、引き続き御協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和6年3月

長野市長 荻原健司

目 次

長野市の概要	1
第1 全国の交通事故	2
第2 長野県の交通事故	3
第3 市内の交通事故	
1 年別発生状況	4
2 月別発生状況	5
3 曜日別発生状況	5
4 時間別発生状況	6
5 昼夜別発生状況	6
6 事故類型別発生状況	7
7 原因別発生状況	7
第4 市内の各種交通事故発生状況	
1 高齢者（65歳以上）の事故（過去5年の推移）	8
2 高齢ドライバーの事故（第1当事者）	
(1) 年別発生状況	8
(2) 月別発生状況	9
(3) 時間帯別発生状況	9
(4) 道路形状別発生状況	9
(5) 事故類型別発生状況	10
(6) 原因別発生状況	10
(7) 年代別発生状況	10
3 高齢歩行者の事故	
(1) 過去5年の推移	11
(2) 月別発生状況	11
(3) 時間帯別発生状況	11
(4) 状態別発生状況	12
(5) 原因別発生状況	12
(6) 自宅からの距離別発生状況	12
4 自転車の事故	
(1) 過去5年の推移	13
(2) 月別・年代別発生状況	13
(3) 時間帯別・年代別発生状況	14
(4) 事故類型別・道路形状別発生状況	15
(5) 年代別・原因別発生状況	15
5 子ども（中学生以下）の事故	
(1) 過去5年の推移	16
(2) 月別・時間帯別発生状況	16
(3) 自転車乗用中の発生状況	17
(4) 歩行中の発生状況	18
第5 参考資料	
1 交通死亡事故発生マップ（過去3年）	19
2 令和5年に市内で発生した死亡事故一覧表	20
3 市内の車両台数・人口等の推移	21
4 交通安全教育講師派遣（交通安全教室）数、受講者数の推移	21
5 長野市交通安全推進マスコット『カモシレ』について	22

長野市の概要

◎ 面積	834.81km ²	(R5.4.1 現在)		
◎ 人口	男 177,872 人	女 188,719 人	合計 366,591 人	(R5.4.1 現在)
◎ 年齢別人口 (構成比率)	0～14歳 43,010 人 (11.7%)	15～64歳 211,509 人 (57.7%)	65歳以上 112,072 人 (30.6%)	(R5.4.1 現在)
◎ 世帯数	163,928 世帯	(R5.4.1 現在)		
◎ 道路延長	約 5,003.0 km	(R5.4.1 現在)		
	市道	約 4,398.7 km		
	県道	約 470.8 km		
	国道	約 133.5 km		
◎ 車両保有台数	332,728 台			
内訳	乗用車 (大型・中型・準中型・普通・乗合車含む)	140,616 台		
	貨物車 (被けん引車を含む)	20,246 台		
	軽自動車 (乗用・貨物車を含む)	133,833 台		
	二輪車 (原付車を含む)	25,774 台		
	その他 (特殊自動車・ミニカー等)	12,259 台		

※ 北陸信越運輸局長野運輸支局資料 (R5.3.31 現在) 及び長野市統計資料 (R5.4.1 現在) より

第1 全国の交通事故

区 分	発生件数 (件)	死者数 (人)	負傷者数 (人)	死傷者数 (人)
令和5年	307,911	2,678	365,027	367,705
前年比	7,072	68	8,426	8,494
増減率 (%)	2.4	2.6	2.4	2.4

注：令和5年の発生件数、負傷者数は概数である。

○ 交通事故の年別推移

区分 \ 年別	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年
発生件数	430,601	381,237	309,178	305,196	300,839	307,911
死者数	3,532	3,215	2,839	2,636	2,610	2,678
負傷者数	525,846	461,775	369,476	362,131	356,601	365,027

注：令和5年の発生件数、負傷者数は概数である。

○ 都道府県別死者数

都道府県名	死者数 (前年比)		都道府県名	死者数 (前年比)	
北海道	131	16	滋賀	43	5
青森	45	14	京都	59	14
岩手	35	△2	大阪	148	7
宮城	47	10	兵庫	103	△17
秋田	32	△1	奈良	26	△3
山形	34	8	和歌山	31	7
福島	55	8	鳥取	14	0
東京	136	4	島根	22	6
茨城	93	2	岡山	49	△25
栃木	59	9	広島	78	4
群馬	47	0	山口	35	4
埼玉	122	18	徳島	28	5
千葉	127	3	香川	33	△2
神奈川	115	2	愛媛	43	△1
新潟	55	△6	高知	23	△3
山梨	29	4	福岡	103	28
長野	42	△4	佐賀	13	△10
静岡	70	△13	長崎	36	8
富山	31	△3	熊本	37	△16
石川	28	6	大分	32	0
福井	20	△7	宮崎	30	△2
岐阜	50	△25	鹿児島	40	△2
愛知	145	8	沖縄	38	4
三重	66	6	合計	2,678	68

※ △は前年より減少

第2 長野県の交通事故

区分	発生件数(件)	死者数(人)	負傷者数(人)	死傷者数(人)
令和5年	5,006	42	5,951	5,993
前年比	254	△4	340	336
増減率(%)	5.3	△8.7	6.1	5.9

注：令和5年の発生件数、負傷者数は概数である。

○ 交通事故の年別推移

区分	年別	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年
発生件数		7,251	6,281	4,802	4,772	4,752	5,006
死者数		66	65	46	45	46	42
負傷者数		8,818	7,559	5,756	5,696	5,611	5,951

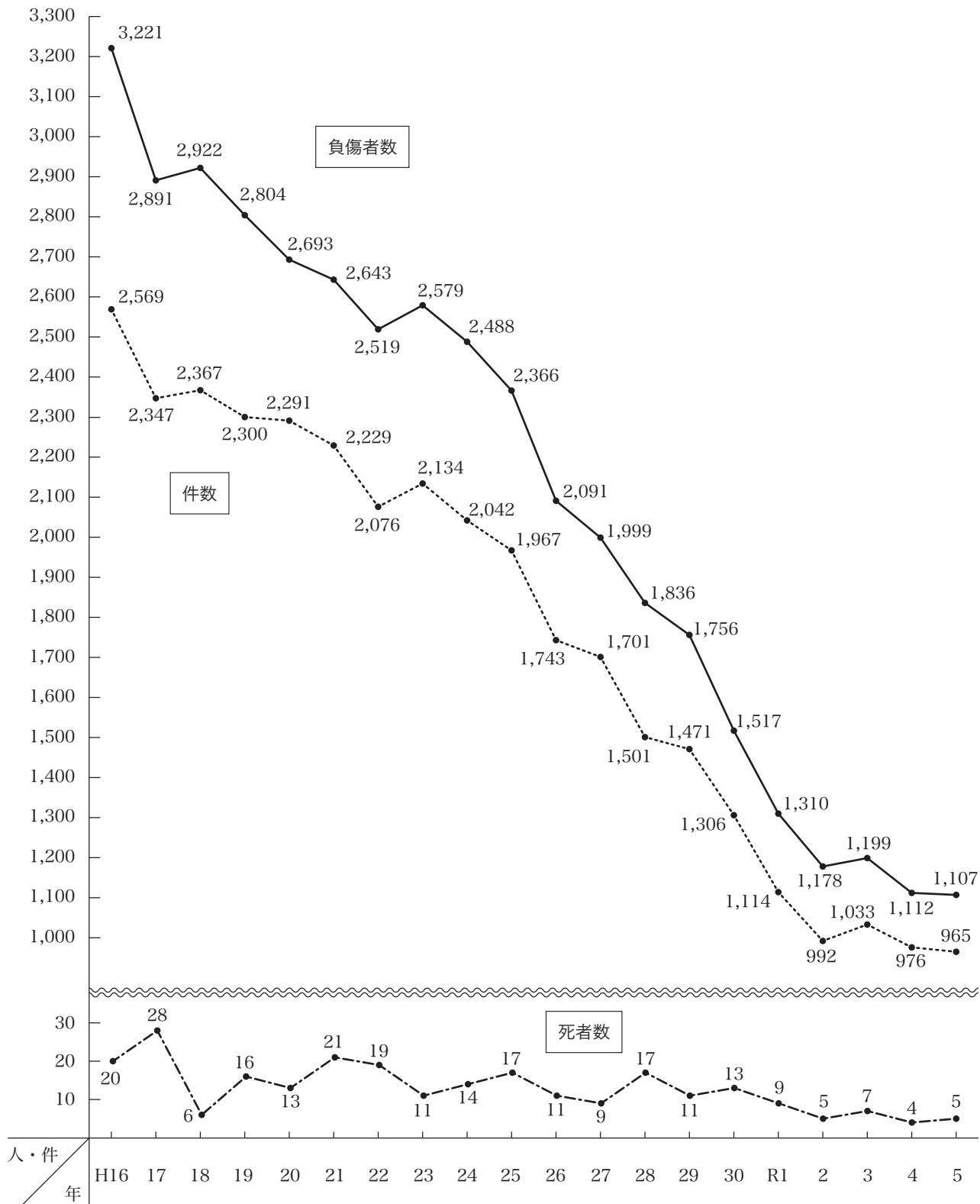
○ 市町村別の交通事故

市町村名	交通事故発生状況(発生地別)			村名	交通事故発生状況(発生地別)		
	件数(件)	死者(人)	傷者(人)		件数(件)	死者(人)	傷者(人)
長野市	965	5	1,107	小川村	1		1
飯山市	28		32	栄村	2		3
中野市	91		100	木島平村	3		3
須坂市	106		119	野沢温泉村			
千曲市	175		207	高山村	6		8
上田市	425	2	494	青木村	2		3
東御市	78		95	川上村	3		3
小諸市	96	1	113	南牧村	6		6
佐久市	195	1	241	南相木村			
茅野市	131	1	159	北相木村			
諏訪市	165	2	189	原村	12		13
岡谷市	146	1	174	南箕輪村	47	1	59
伊那市	100	1	112	中川村	6		8
駒ヶ根市	47		51	宮田村	14		19
飯田市	204	2	238	阿智村	11		13
塩尻市	140	2	172	平谷村			
松本市	785	6	923	根羽村	4	1	4
安曇野市	292	4	356	喬木村	9		9
大町市	32		40	豊丘村	12	1	15
信濃町	14	1	14	大鹿村			
飯綱町	10		13	下條村	4	1	4
山ノ内町	16		20	売木村			
小布施町	13	1	14	天龍村	1		1
坂城町	46		58	泰阜村			
長和町	25		31	木祖村	3		3
御代田町	32		45	王滝村			
立科町	12		16	大桑村	7		13
小海町	4		7	朝日村	1		1
佐久穂町	11		16	山形村	19		23
軽井沢町	107	1	138	筑北村	5		7
富士見町	29		42	麻績村			
下諏訪町	32		39	生坂村	2		2
箕輪町	46	1	51	松川村	12		19
辰野町	33		40	白馬村	20		29
飯島町	10		10	小谷村	7	1	7
松川町	16		19				
高森町	31	1	35	高速道	66	4	96
阿南町	4		7				
木曾町	15		22	合計	5,006	42	5,951
上松町	3		4				
南木曾町	4		4				
池田町	7		12				

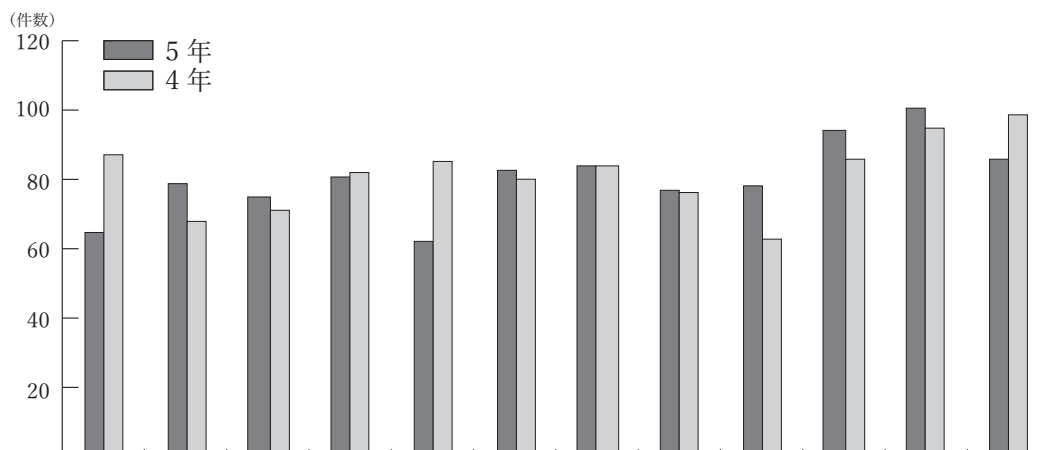
第3 市内の交通事故

1 年別発生状況

注：H20年以前は合併前の数値

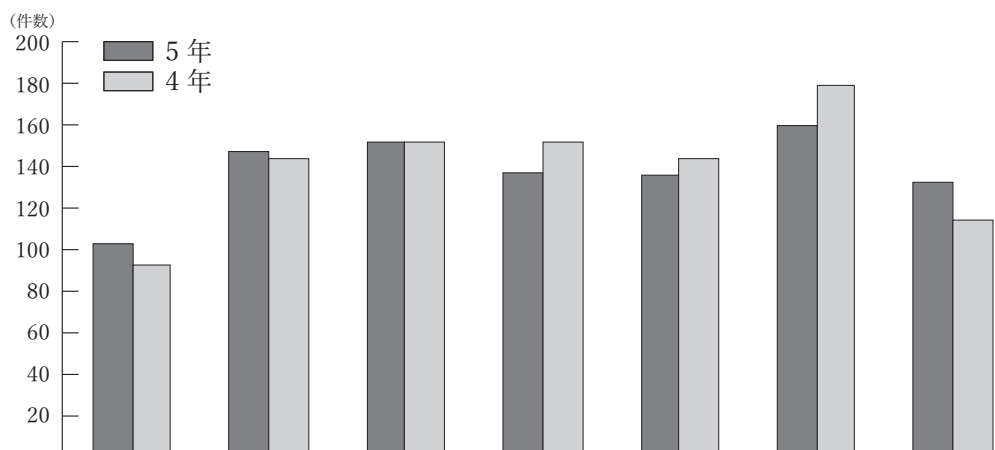


2 月別発生状況



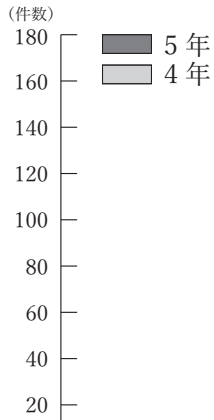
月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
R5年	件数	65	79	75	81	62	83	84	77	78	94	101	86	965
	死者数			1			1	1			1		1	5
	負傷者数	75	91	95	87	69	92	97	96	93	106	107	99	1,107
R4年	件数	87	68	71	82	85	80	84	76	63	86	95	99	976
	死者数					1				1	1	1		4
	負傷者数	106	79	88	100	97	91	94	86	71	94	102	104	1,112

3 曜日別発生状況



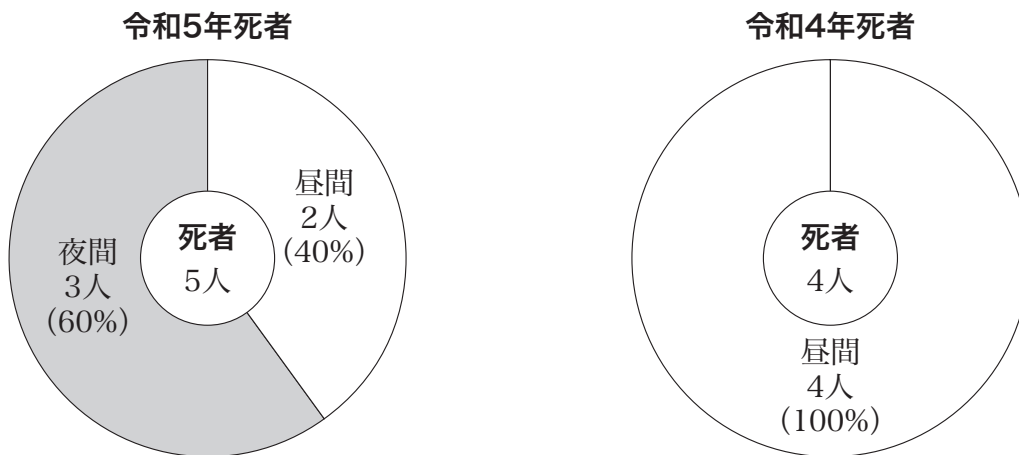
曜日別		日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
R5年	件数	103	147	152	137	135	159	132	965
	死者数	1	1	1	1		1		5
	負傷者数	125	169	165	151	162	177	158	1,107
R4年	件数	92	143	152	152	144	179	114	976
	死者数	1	1			2			4
	負傷者数	121	158	171	166	160	201	135	1,112

4 時間別発生状況



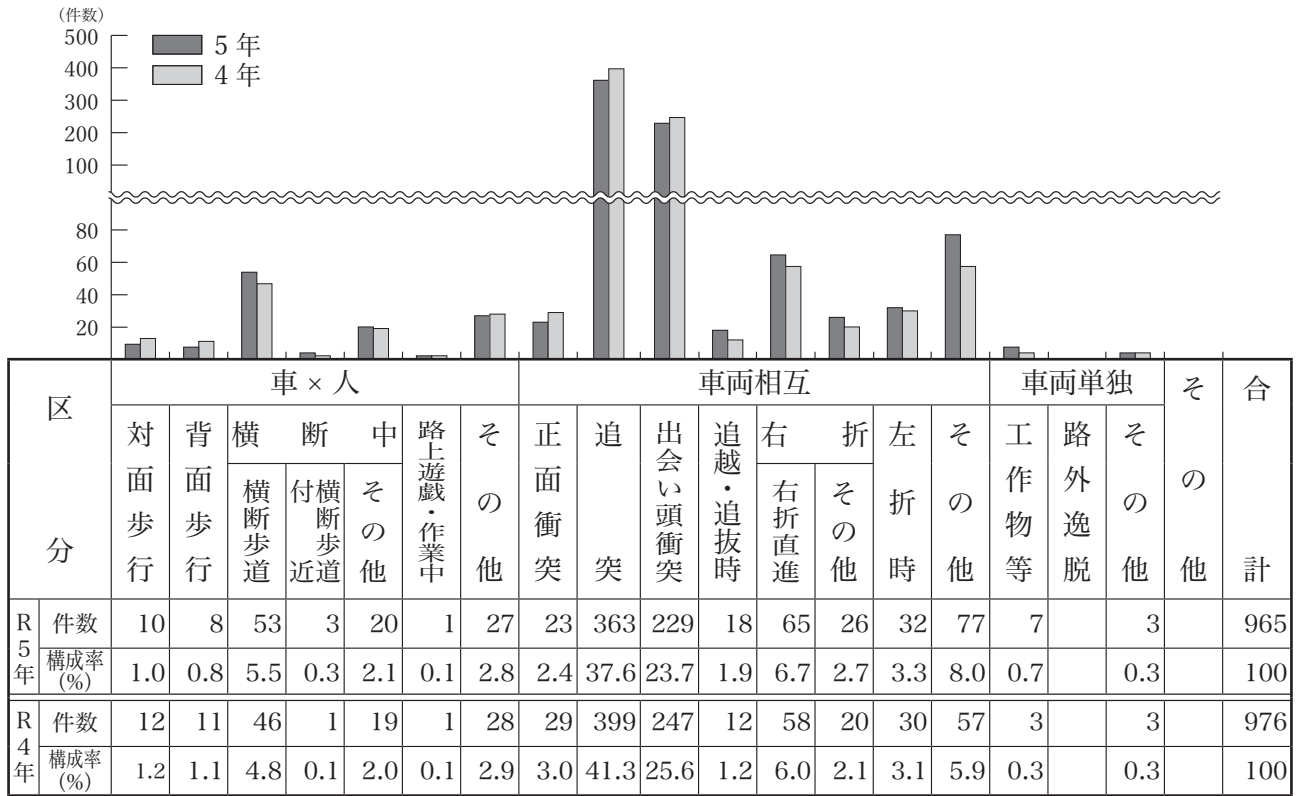
		時間帯	0・1	2・3	4・5	6・7	8・9	10・11	12・13	14・15	16・17	18・19	20・21	22・23	合計
R 5 年	件数		9	2	3	91	141	143	108	113	155	125	55	20	965
	死者数										3	2			5
	負傷者数		9	2	3	94	153	161	146	139	171	143	59	27	1,107
R 4 年	件数		5	5	10	98	155	118	105	119	166	144	42	9	976
	死者数					1			1		2				4
	負傷者数		5	5	14	101	172	138	133	130	188	164	53	9	1,112

5 昼夜別発生状況

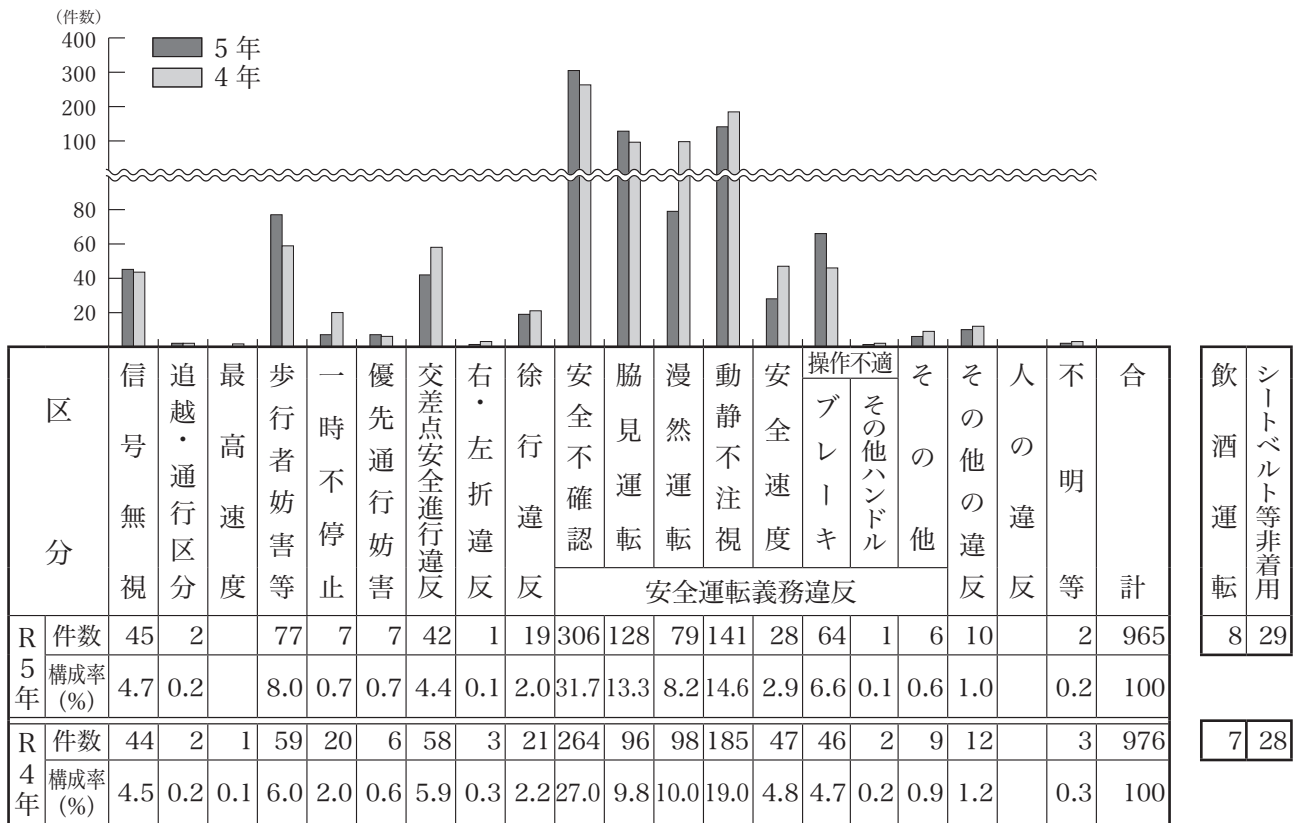


区分		昼間		夜間	
		件数	構成率 (%)	件数	構成率 (%)
R 5 年	件数	713	73.9	252	26.1
	死者数	2	40.0	3	60.0
	負傷者数	826	74.6	281	25.4
R 4 年	件数	727	74.5	249	25.5
	死者数	4	100.0		
	負傷者数	825	74.2	287	25.8

6 事故類型別発生状況



7 原因別発生状況

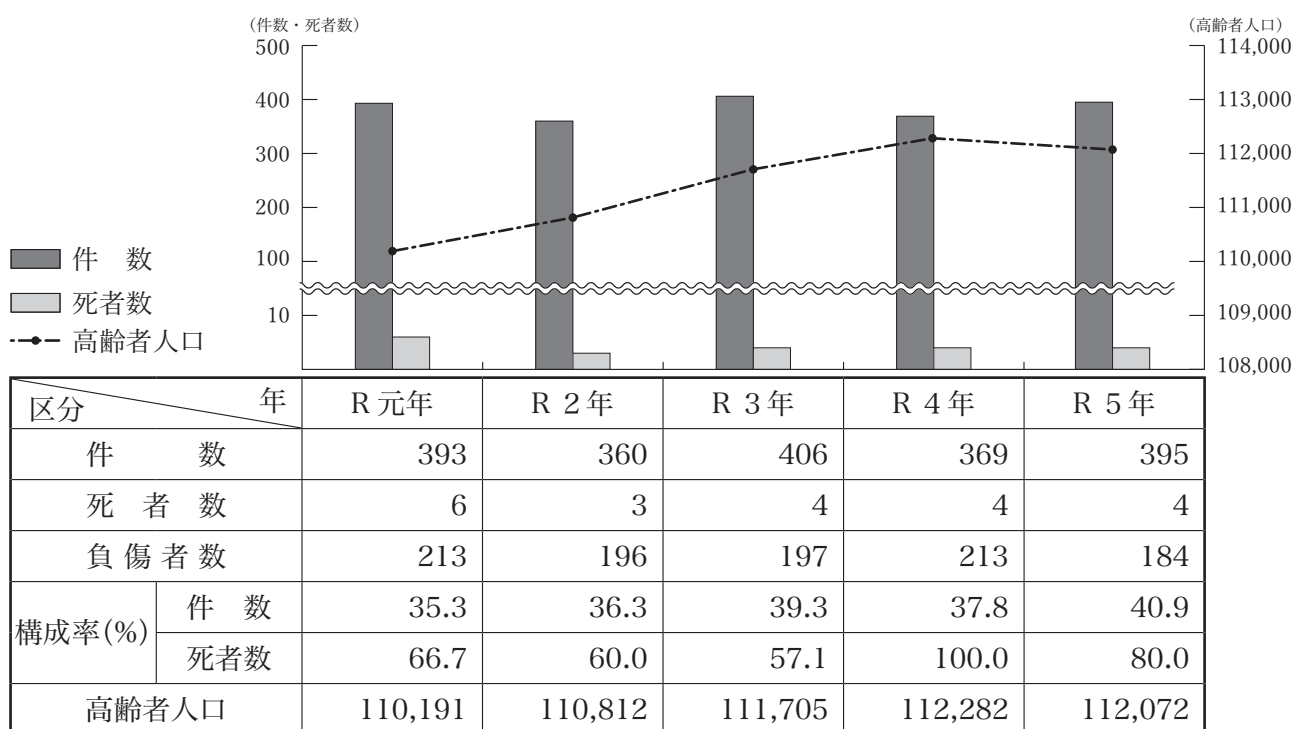


※注：飲酒運転件数は、第1当事者が事故当時、酒酔い又は酒気帯び運転状態であった事故の件数

※注：シートベルト等非着用件数は、四輪車乗車中の運転者及び同乗者が事故時にシートベルト等を着用していなかった事故の件数

第4 市内の各種交通事故発生状況

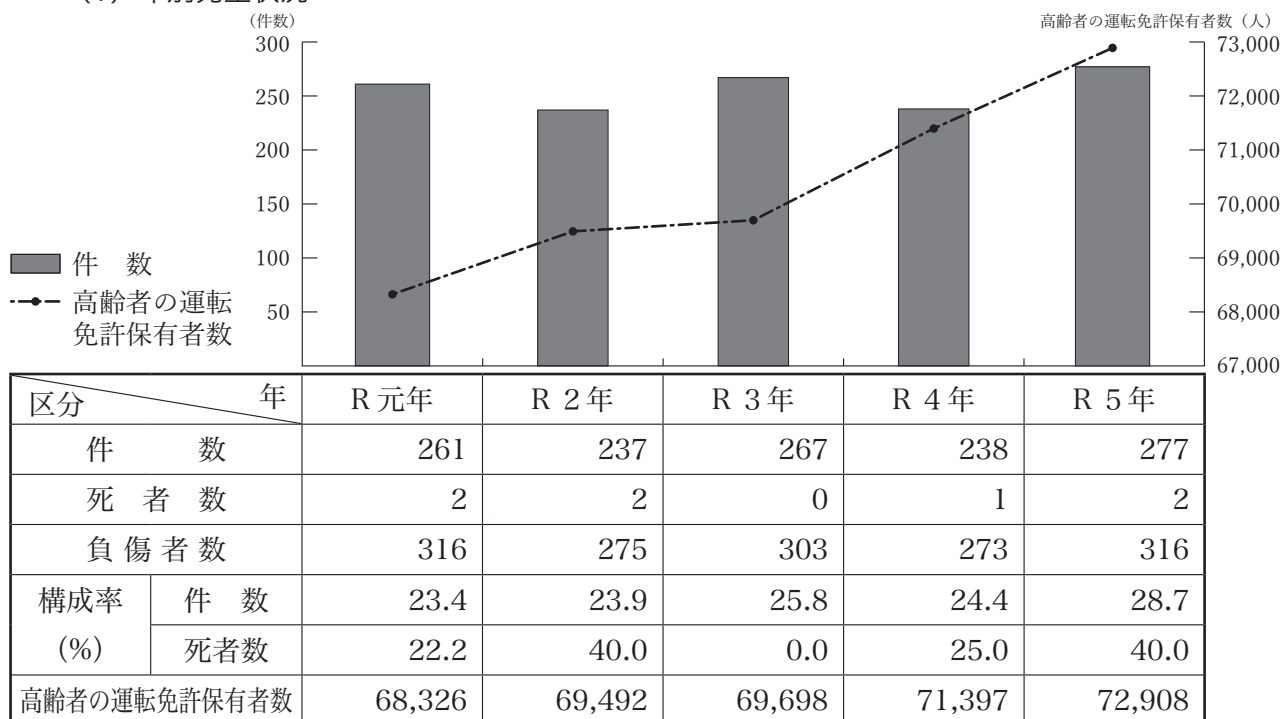
1 高齢者（65歳以上）の事故（過去5年の推移）



※ 構成率は、全事故に占める高齢者の事故件数、死者数の割合
 ※ 高齢者人口は各年4月1日現在の数値

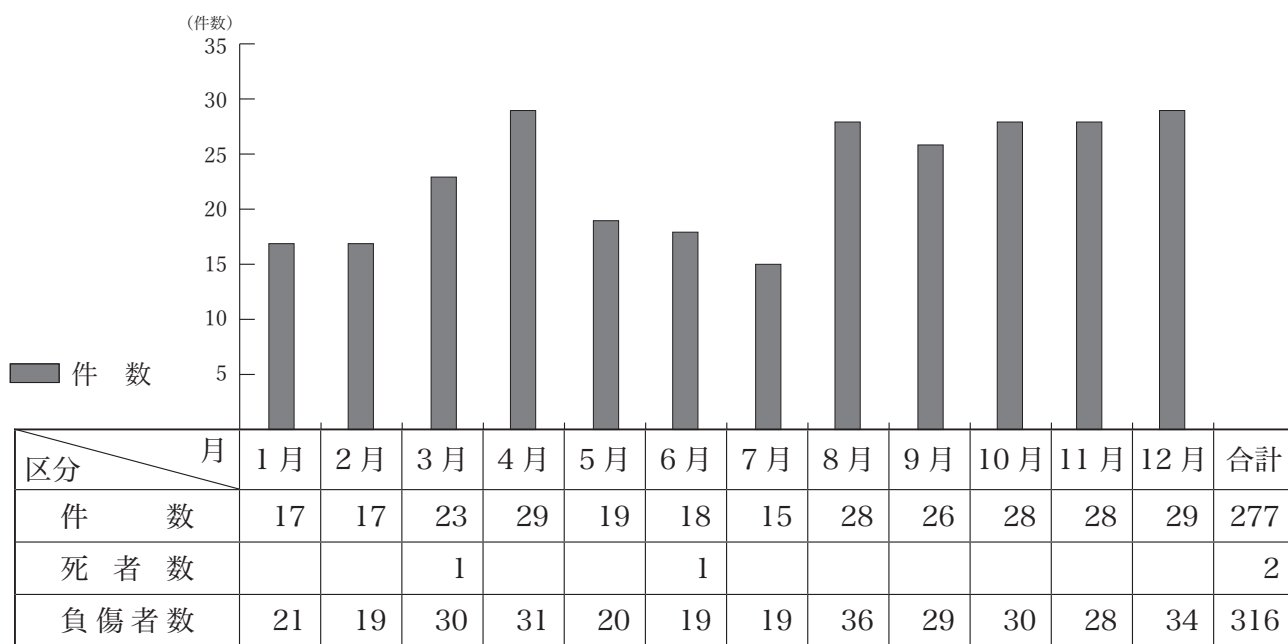
2 高齢ドライバーの事故(第1当事者)

(1) 年別発生状況

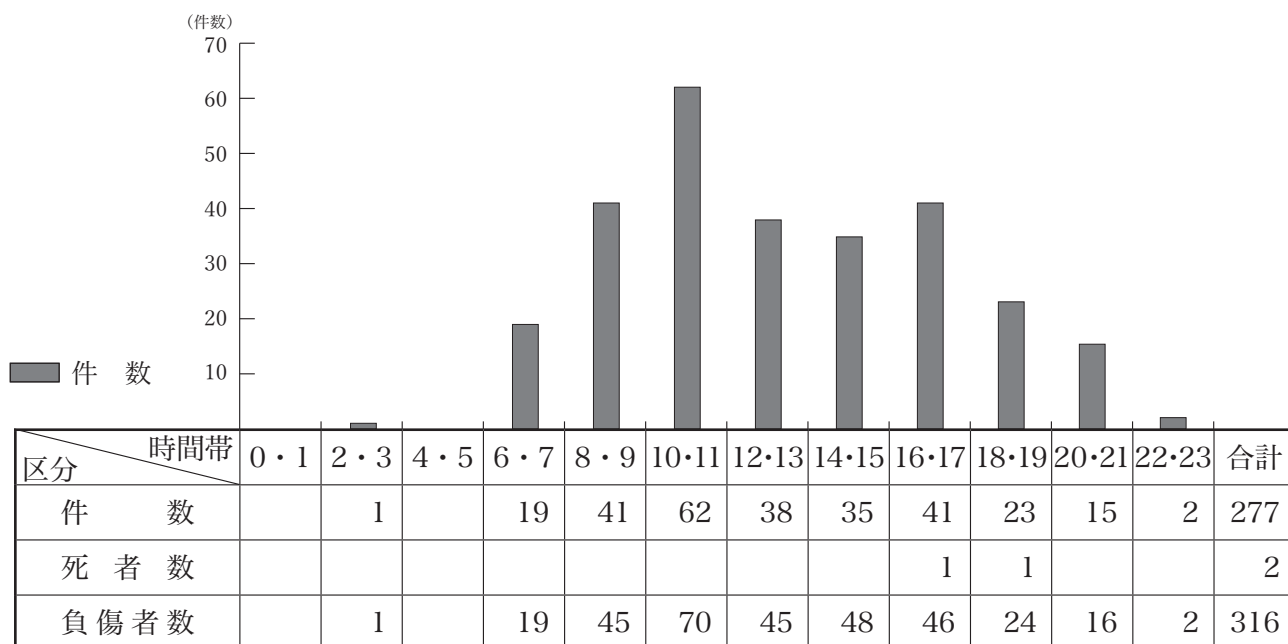


※ 構成率は、全事故に占める高齢ドライバーによる事故件数、死者数の割合
 ※ 令和5年の高齢者の運転免許保有者数は暫定値

(2) 月別発生状況



(3) 時間帯別発生状況



(4) 道路形状別発生状況

区分	道路形状	交差点	交差点付近	単路		踏切・その他	合計
				カーブ	その他		
件数		108	18	3	112	36	277
死者数				1	1		2
負傷者数		121	25	3	125	42	316

(5) 事故類型別発生状況

事故類型	区 分	件 数 (件)		死者数 (人)	(件数)	
		構成率(%)				
人対車両	対面(背面)歩行中	6	2.2			
	横断中	横断歩道横断中	14	5.1		
		その他横断中	4	1.4	1	
	その他	10	3.6			
小 計		34	12.3	1		
車両相互	正面衝突	6	2.2			
	追突	84	30.3			
	出会い頭	64	23.1			
	追越し・追抜き時	7	2.5			
	右折	右折直進	16	5.8		
		その他	12	4.3		
	左折時	11	4.0			
	その他	36	13.0			
小 計		236	85.2			
単独	工作物等	5	1.8	1		
	路外逸脱					
	その他	2	0.7			
小 計		7	2.5	1		
合 計		277	100.0	2		

※構成率は、全高齢ドライバー事故に占める割合

(6) 原因別発生状況

原因	区 分	件 数 (件)		死者数 (人)	(件数)	
		構成率(%)				
信号無視		18	6.5			
追越・通行区分		1	0.4			
最高速度						
歩行者妨害等		22	7.9			
一時不停止		3	1.1			
優先通行妨害		2	0.7			
交差点安全進行違反		12	4.3			
右・左折違反						
徐行違反		4	1.4			
小 計		212	76.5	2		
安全運転義務違反	安全不確認	91	32.9			
	脇見運転	36	13.0	1		
	漫然運転	19	6.9	1		
	動静不注視	32	11.6			
	安全速度	2	0.7			
	操作不適	ブレーキ操作	28	10.1		
		ハンドルその他操作	1	0.4		
	その他	3	1.1			
その他の違反		3	1.1			
合 計		277	100.0	2		

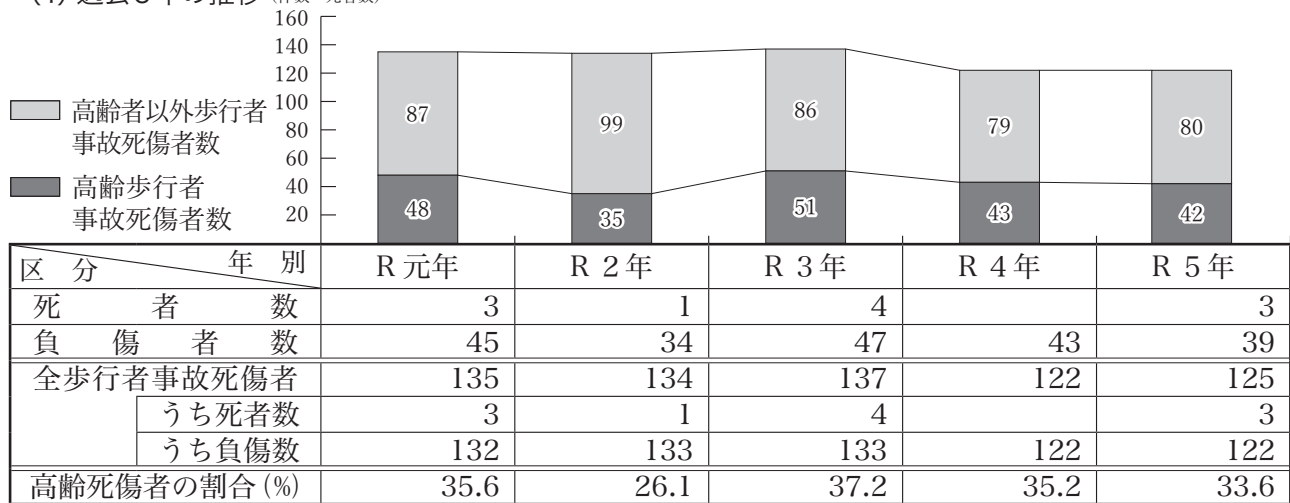
※構成率は、全高齢ドライバー事故に占める割合

(7) 年代別発生状況

年齢層別	65～69歳		70～74歳		75歳以上		合計	
	件数	構成率(%)	件数	構成率(%)	件数	構成率(%)	件数	構成率(%)
件 数	87	31.4	69	24.9	121	43.7	277	100.0
死 者 数	1	50.0			1	50.0	2	100.0

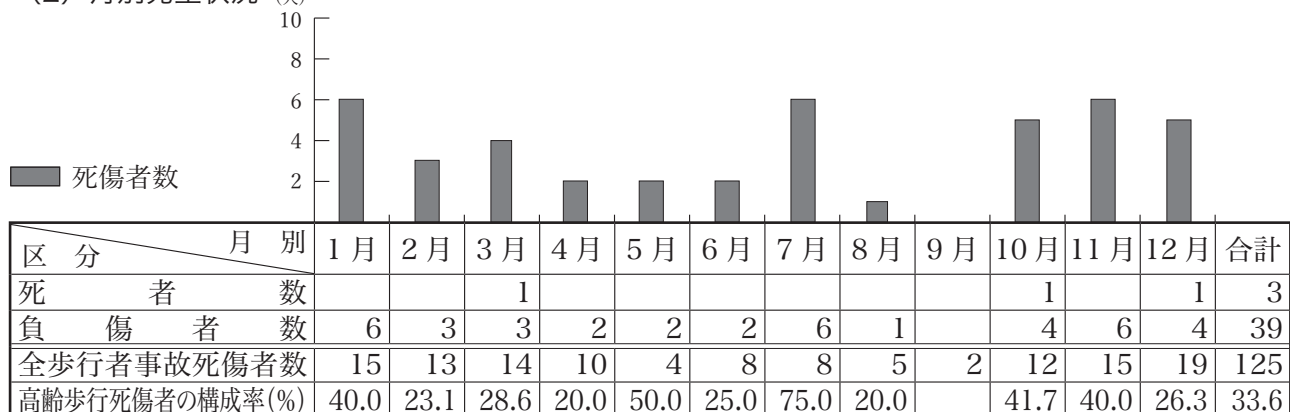
3 高齢歩行者の事故

(1) 過去5年の推移 (件数・死者数)



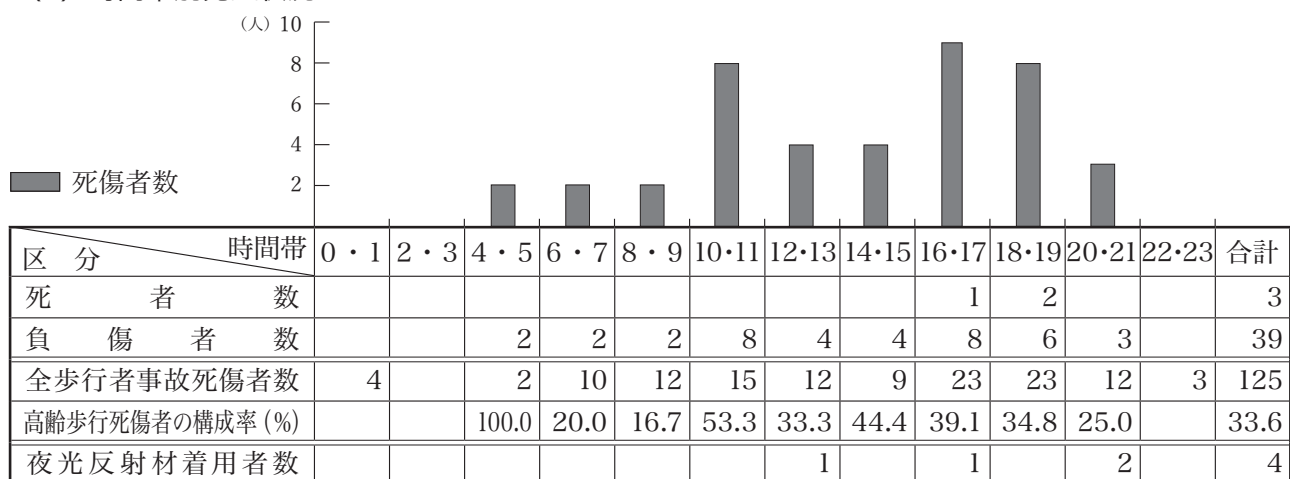
※全歩行者事故死傷者数は、市内で発生した全ての歩行者に係る交通事故死傷者数
 ※高齢死傷者の割合、全歩行者死傷者数に占める割合

(2) 月別発生状況 (人)



※構成率は、全歩行者事故の死傷者数に占める高齢者の割合

(3) 時間帯別発生状況



※構成率は、全歩行者事故の死傷者数に占める高齢者の割合
 ※夜光反射材着用者は全歩行者事故死傷者のうち、夜光反射材着用者

(4) 状態別発生状況

歩行状態 昼夜	道路横断中		歩行中		その他	合計
	横断歩道	その他横断中	対面歩行	背面歩行	遊戯中 座り込み等	
昼	9	6		2	6	23
夜	7	6	2	2	2	19
合計	16	12	2	4	8	42
うち薄暮時間帯	2	4		1	2	9

※数値は、死傷者数（人）

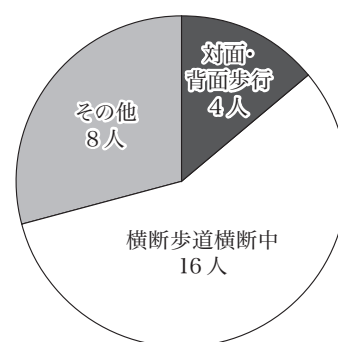
(5) 原因別発生状況

区分 年代	正しい歩行				誤った歩行								合計	
	対面・背面歩行	横断歩道横断中	その他	計	信号無視	横断歩道外横断	斜め横断	直前・直後横断	めいてい・はいかい	飛び出し	左側歩行	その他		計
65～69歳	2	4	1	7			1	2				1	4	11
70～74歳	2	2		4							1		1	5
75～79歳		3	2	5				1			1		2	7
80歳以上		7	5	12		3		3					6	18
合計	4	16	8	28		3	1	6			2	1	13	41
構成率(%)	68.3				31.7								100	

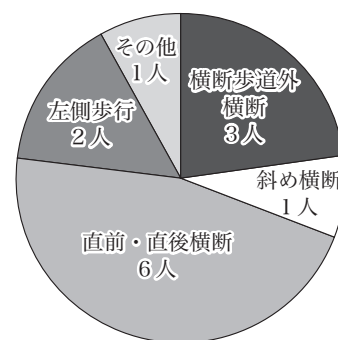
※数値は、死傷者数（人）

※第3当事者以下の歩行者1名は除く

正しい歩行



誤った歩行

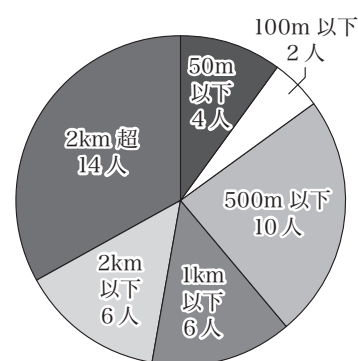


(6) 自宅からの距離別発生状況

区分 年代	自宅からの距離							合計
	50m以下	100m以下	500m以下	1km以下	2km以下	2km超	調査不能	
65～69歳			2	3	1	5		11
70～74歳	1	1			1	2		5
75～79歳			3		3	2		8
80歳以上	3	1	5	3	1	5		18
合計	4	2	10	6	6	14		42
構成率	9.5	4.8	23.8	14.3	14.3	33.3	0.0	100.0

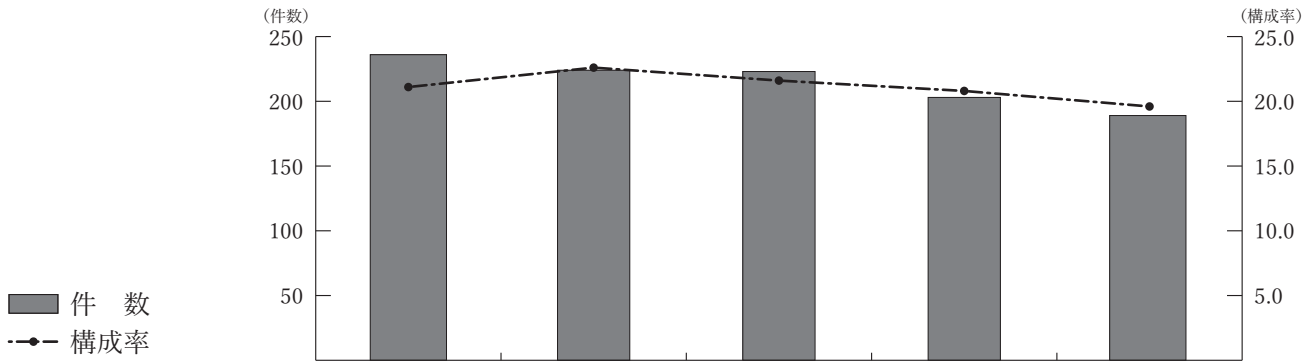
※数値は、死傷者数（人）

自宅からの距離



4 自転車の事故

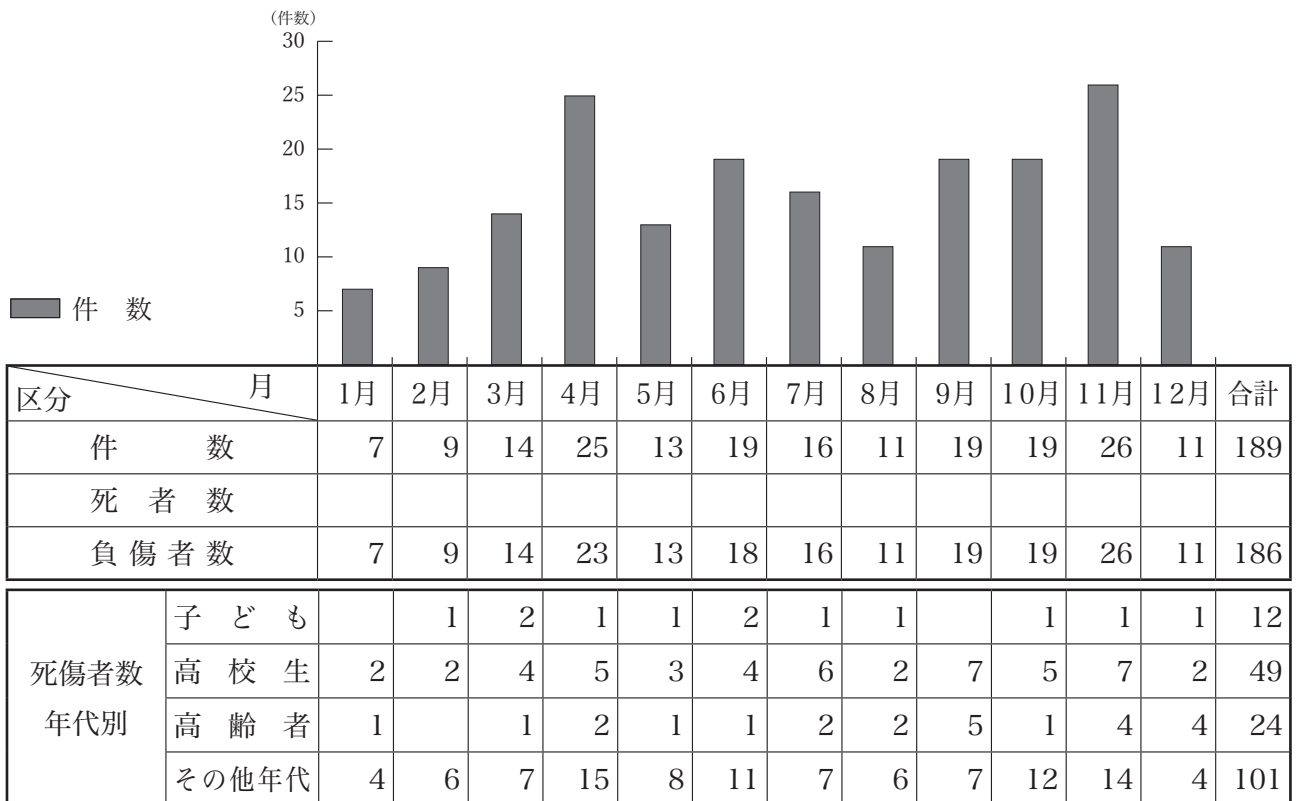
(1) 過去5年の推移



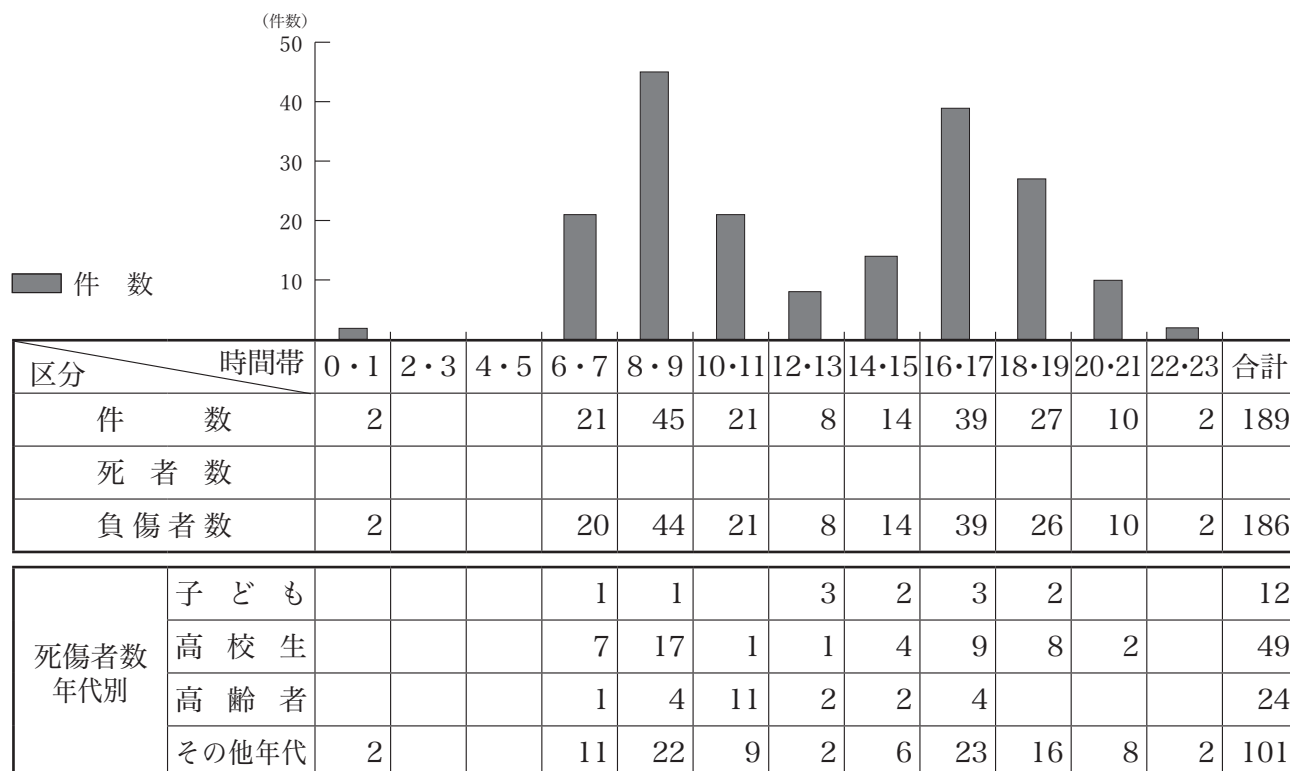
区分		年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年
件数			235	224	223	203	189
死者数			1	2			
負傷者数			234	216	219	202	186
構成率 (%)	件数		21.1	22.6	21.6	20.8	19.6
	死者数		11.1	40.0			

※構成率は、市内で発生した全事故に占める自転車事故の件数、死者数の割合

(2) 月別・年代別発生状況



(3) 時間帯別・年代別発生状況



(4) 事故類型別・道路形状別発生状況

道路形状 事故類型		交差点				単路			踏切	その他	合計
		大	中	小	交差点 付近	トンネル	橋	その他			
自転車 対 車 両	正面衝突							2			2
	追突							3			3
	出会い頭衝突	4	33	41				26			104
	追越時							3			3
	すれ違い時			2				3			5
	左折時	8	11	1				8			28
	右折直進		7	4				1			12
	右折その他	8	12					1			21
	その他			1				6		1	8
小計	20	63	49				53		1	186	
自転車対人											0
自転車単独											0
列車											0
合計		20	63	49				53		1	186

※数値は、死傷者数(人)

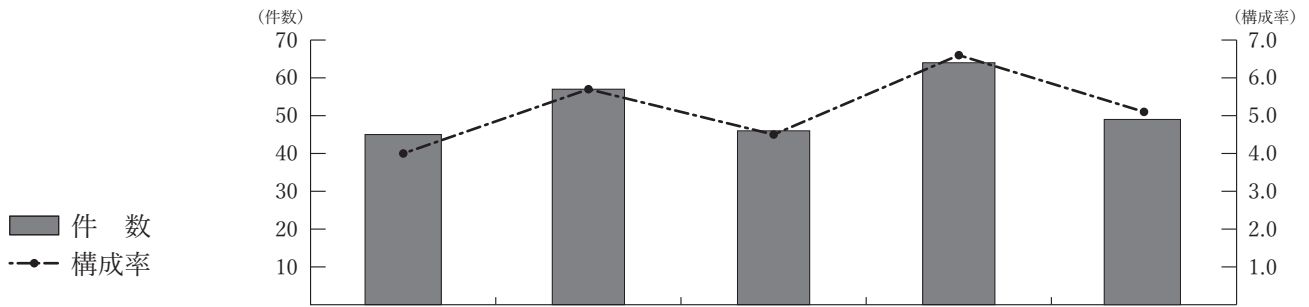
(5) 年代別・原因別発生状況

原因 年代別		正しい 通行	誤った通行										合計	飲酒 運転	ヘルメット 着用者		
			信号 無視	右側 通行	横断 左折	優先 通行	安全 差 進行 点	一時 不停 止	違 通 行 方 法	通 行 注 意 不 注 意	前 方 注 意 不 注 意	安 全 不 確 認				そ の 他	小 計
子ども(中学生以下)		2					4				1	2	3	10	12		7
高校生		9	1	1			7	1	1	10	14	5	40	49		10	
その 他 年 代	その他10歳代						3			2	4	1	10	10			
	20歳代	5		1			2			7	7	4	21	26		4	
	30歳代	2		1						3	5	3	12	14		3	
	40歳代	10					3			7	4	1	15	25		5	
	50歳代	8					1			3	8	2	14	22		5	
	60歳~64歳						1			1	1	1	4	4			
小計		25		2			10			23	29	12	76	101		17	
高齢者(65歳以上)		6					3			7	5	3	18	24		4	
合計		42	1	3			24	1	1	41	50	23	144	186		38	

※数値は、死傷者数(人)

5 子ども（中学生以下）の事故

(1) 過去5年の推移

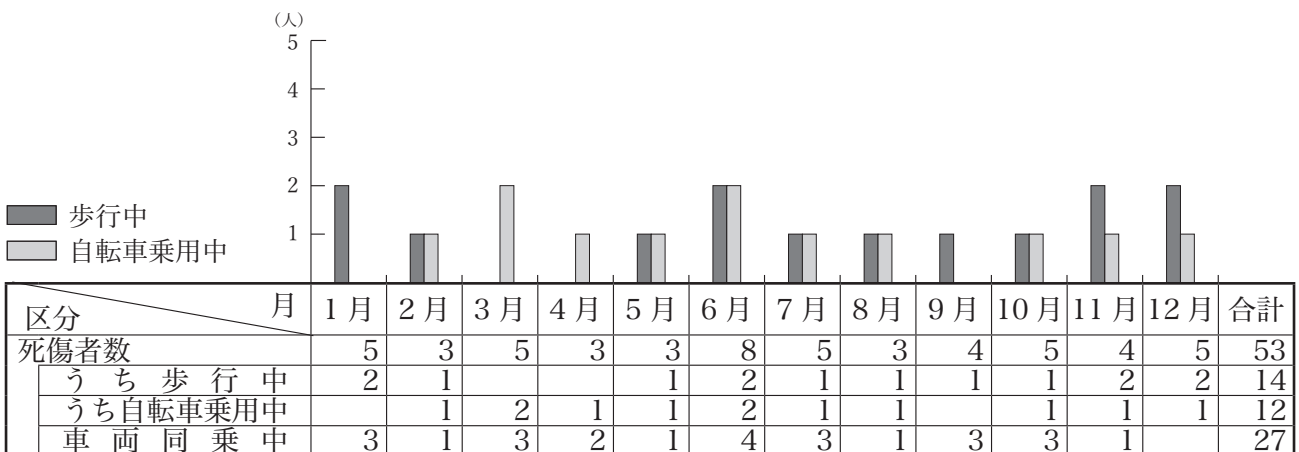


区分	年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年
件数		45	57	46	64	49
死者数			1			
負傷者数		51	58	56	72	53
件数構成率 (%)		4.0	5.7	4.5	6.6	5.1

※ 構成率は、市内で発生した全事故に占める子どもの交通事故の件数の割合

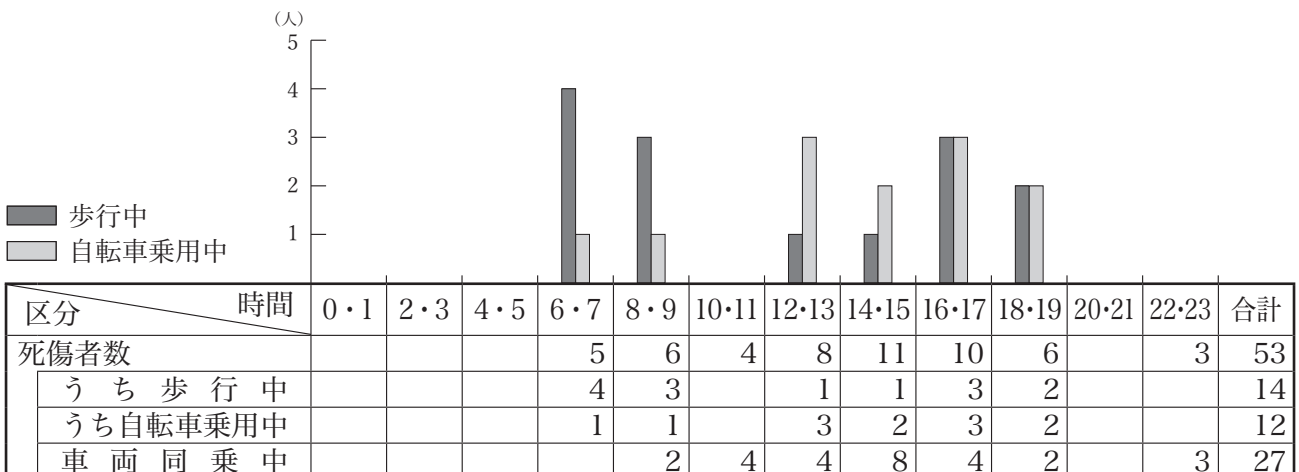
(2) 月別・時間帯別発生状況

ア 月別発生状況



※数値は、死傷者数 (人)

イ 時間帯別発生状況



※数値は、死傷者数 (人)

(3) 自転車乗用中の発生状況

ア 事故類型別（死傷者数）

事故類型 学年等	人×自転車	車 両 相 互						自転車単独	合 計
		正面衝突	出会い頭	右折時	左折時	追 突	そ の 他		
未 就 園 児									
就 園 児									
小学生	1年								
	2年								
	3年								
	4年			2		1			3
	5年								
	6年								
中学生	1年			3					3
	2年			4		1			5
	3年			1					1
合 計			10		2			12	

イ 原因別（死傷者数）

原因 年代別	正しい通行	誤 っ た 通 行											合 計	着 用 者			
		信号無視	右側通行	横断折	右左折	優先通行	安全進行	交差点	一時不停止	違通行方法	動静不注視	前方不注視			安全不確認	その他	小 計
幼児																	
小学1年																	
小学2年																	
小学3年																	
小学4年	1					1				1				2	3		1
小学5年																	
小学6年																	
中学1年						1							2	3	3		2
中学2年						2						2	1	5	5		4
中学3年	1														1		
合 計	2					4				1	2	3		10	12		7

※ヘルメット着用者は内数

(4) 歩行中の発生状況

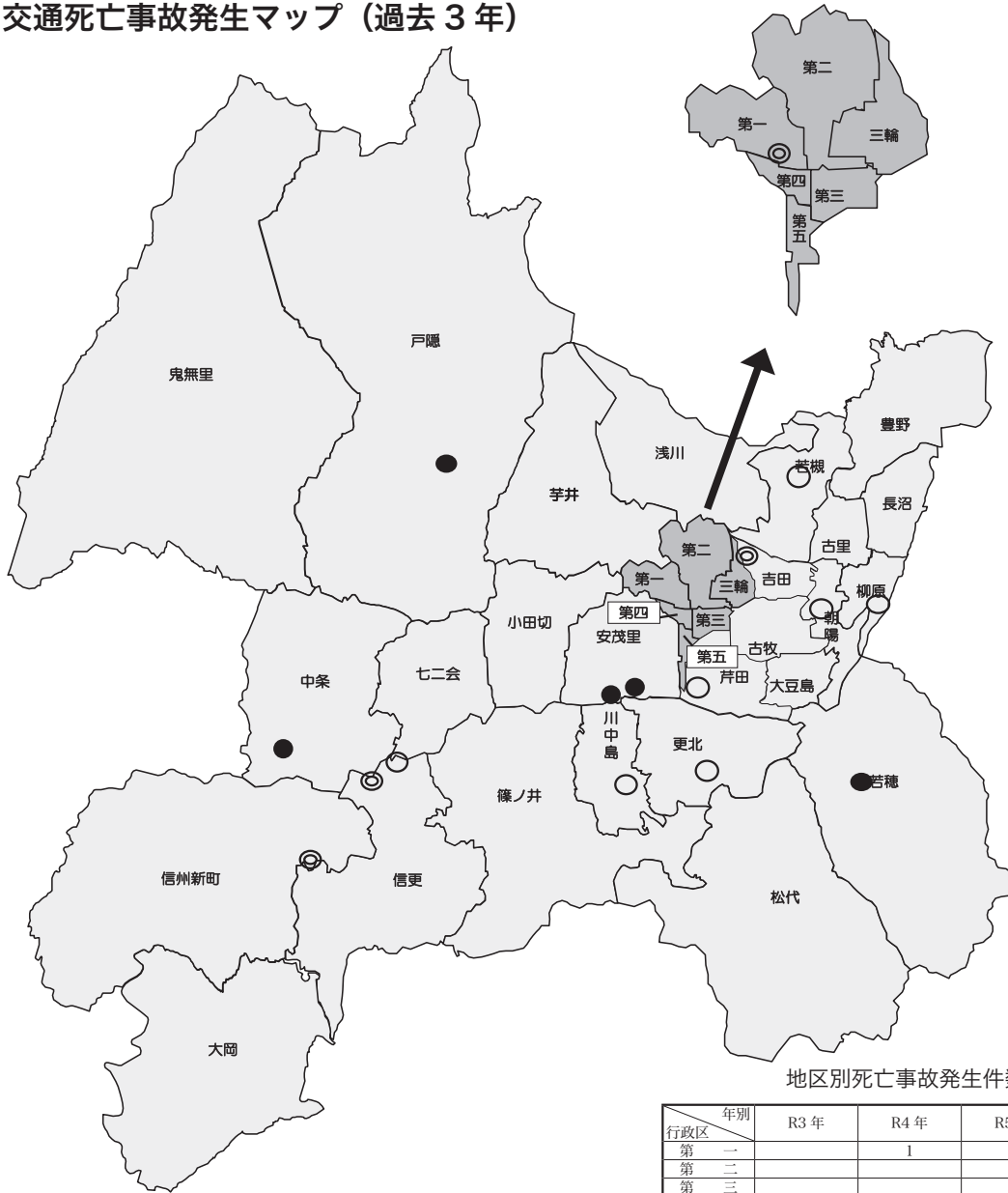
状態 区分	歩 行 中										車両同乗中 うちシートベルト・チャイルドシート未着用	
	正しい歩行			誤った歩行						合 計		
	横断歩道横断中	そ の 他	小 計	信 号 無 視	飛 び 出 し	直 前 直 後 横 断	左 側 歩 行	そ の 他	小 計			
未就園児											6	
就 園 児		1	1							1	7	
小 学 生	1年										4	1
	2年		1	1						1		
	3年	1		1		1				1	2	1
	4年						1			1	1	2
	5年											
	6年											
中 学 生	1年	4	1	5						5	2	1
	2年		1	1	1					1	2	1
	3年	1		1		1				1	2	1
合 計	6	4	10	1	2	1			4	14	27	4

※数値は、死傷者数（人）

※シートベルト・チャイルドシート未着用欄は、車両同乗中（4輪以上）の子供が事故当時にシートベルト又はチャイルドシートを着用していなかった場合の死傷者数

第5 参考資料

1 交通死亡事故発生マップ (過去3年)



地区別死亡事故発生件数表

行政区	年別	R3年	R4年	R5年	過去3年 発生件数
第一			1		1
第二					0
第三					0
第四					0
第五					0
芹田		1			1
古牧					0
三輪			1		1
吉田					0
古里		1			1
柳原					0
浅川					0
大豆島					0
朝陽		1			1
若槻		1			1
長沼					0
安茂里				2	2
小田切					0
芋井					0
篠ノ井					0
松代					0
若穂				1	1
川中島		1			1
更北		1			1
七二会					0
信更		1	1		2
豊野					0
戸隠				1	1
鬼無里					0
大岡					0
信州新町			1		1
中条				1	1
年別計		7	4	5	16

令和5年交通死亡事故発生箇所 ●

令和4年交通死亡事故発生箇所 ◎

令和3年交通死亡事故発生箇所 ○

2 令和5年に市内で発生した交通死亡事故一覧

※交通死亡事故＝事故発生から24時間以内に死亡したもの → は第一当事者 --▶ は第二当事者の進路を示す

No.	発生日時 天候・昼夜	発生場所	当事者（車）			事故の概要	略 図
			1	2	その他		
1	3/22 (水) 18:25 晴・夜	中条住良木 県道 直線 非市街地	軽貨物車 男性 75 歳	●死亡 歩行者 女性 93 歳		県道を進行中の軽貨物車が、道路を右から左へ横断中の歩行者と衝突。	
2	6/26 (月) 16:25 晴・昼	戸隠豊岡 県道 右カーブ 非市街地	軽乗用車 男性 68 歳	電柱等	●死亡 軽乗用車 同乗者 女性 97 歳	県道を進行した軽乗用車が単独で電柱に衝突。 (車単独)	
3	7/30 (日) 16:25 晴・昼	若穂川田 県道 右カーブ 非市街地	●死亡 二種原付 男性 61 歳			県道を進行した二種原付車が単独で転倒。 (車単独)	
4	10/20 (金) 19:40 雨・夜	安茂里 国道 直線 市街地	軽貨物車 男性 28 歳	●死亡 歩行者 男性 85 歳		国道を進行中の軽貨物車が、道路を右から左へ横断中の歩行者と衝突。	
5	12/26 (火) 17:15 晴・夜	安茂里小市 県道 交差点 市街地	普通乗用車 女性 26 歳	●死亡 歩行者 女性 85 歳		県道を進行中の普通乗用車が、交差点付近を右から左へ横断中の歩行者と衝突。	

3 市内の車両台数・人口等の推移

区 分		H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年
車両総台数	台数	333,165 台	332,884 台	332,720 台	331,966 台	330,926 台	332,728 台
	一世帯保有台数	2.08 台	2.07 台	2.06 台	2.04 台	2.03 台	2.03 台
人 口	総人口	378,389 人	376,080 人	373,971 人	372,080 人	369,652 人	366,591 人
	高齢者人口	109,375 人	110,191 人	110,812 人	111,705 人	112,282 人	112,072 人
	高齢者率	28.9%	29.3%	29.6%	30.0%	30.4%	30.6%
長野市の世帯数		159,930世帯	160,625世帯	161,472世帯	162,599世帯	163,228世帯	163,928世帯
運転免許人口	全年齢免許人口	262,511 人	261,620 人	261,271 人	260,787 人	260,757 人	260,395 人
	高齢者免許人口	67,472 人	68,326 人	69,492 人	69,698 人	71,397 人	72,908 人
	高齢者が占める割合	25.7%	26.1%	26.6%	26.7%	27.4%	28.0%
運転免許自主返納数		1,248 人	1,757 人	1,564 人	1,469 人	1,272 人	1,098 人
(申請取消)	うち高齢者	1,217 人	1,697 人	1,499 人	1,426 人	1,229 人	1,063 人

※車両台数は各年3月31日現在、人口及び世帯数は各年4月1日現在の数値

※運転免許人口・自主返納数は各年12月31日現在の数値、令和5年末の数値は暫定値

4 交通安全教育講師派遣（交通安全教室）数、受講者数の推移

		H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年
保育園・幼稚園	派遣回数	42 回	44 回	18 回	48 回	41 回	41 回
	受講者数	3,742 人	3,779 人	1,211 人	2,615 人	1,621 人	2,002 人
小学校	派遣回数	21 回	23 回	4 回	14 回	7 回	25 回
	受講者数	1,990 人	2,195 人	142 人	1,603 人	1,266 人	2,292 人
高齢者	派遣回数	74 回	63 回	18 回	26 回	25 回	41 回
	受講者数	2,845 人	2,395 人	647 人	656 人	666 人	951 人
その他一般	派遣回数	3 回	6 回	2 回	10 回	3 回	7 回
	受講者数	140 人	432 人	578 人	1,370 人	1,314 人	1,339 人
合計	派遣回数	140 回	136 回	42 回	98 回	76 回	114 回
	受講者数	8,717 人	8,801 人	2,578 人	6,244 人	4,867 人	6,584 人

※ 受講者数は概数である。

5 長野市交通安全推進マスコット『カモシレ』のご紹介

長野市交通安全推進マスコット『カモシレ』



- カモシカをモチーフにしている。
- 市章の入ったスカーフをし、腕には反射材を身につけている。
- 「かもしれない運転・歩行」を常実践している。

【抱負】

市民のみなさんが、交通事故の被害者にも加害者にもならないように、これから活動していくよ！

みんなも、「かもしれない運転・歩行」を実践してみてね！





交通安全街頭啓発活動



高齢者交通安全教室



子どもの交通安全啓発活動

※ 協力機関

長野県警察本部交通部交通企画課（交通事故関連データ提供）

長野県警察本部交通部東北信運転免許課（運転免許データ提供）

※ データ出典元

国土交通省北陸信越運輸局長野運輸支局『長野県内の市町村別自動車保有車両数』

長野市企画政策部企画課『長野市統計書』

交 通 事 故 統 計

令和5年版

発 行 長 野 市

〒380-8512

長野市大字鶴賀緑町 1613 番地

TEL 026 (224) 7615

編 集 長野市地域・市民生活部地域活動支援課